

問題 1 次の複素信号に関して各問に答えよ。

$$e^{j\omega t} \equiv \cos \omega t + j \sin \omega t \quad (j: \text{虚数単位}, j = \sqrt{-1}) \quad (1)$$

問1  $\frac{d}{dt} e^{j\omega t} = j\omega e^{j\omega t}$  となることを示せ。 (2)

問2  $\int e^{j\omega t} dt = \frac{1}{j\omega} e^{j\omega t}$  となることを示せ。 (3)

問3 この信号を複素平面に図示して、説明を加えよ。

問題 2 デルタ関数  $\delta(t)$  は次のように定義される。

$$\int_a^b f(t) \delta(t - t_0) dt = \begin{cases} f(t_0) & a < t_0 < b \\ 0 & \text{その他} \end{cases} \quad (4)$$

問1 上式の意味を図を描いて定性的に説明せよ。

問2 (1)  $\lim_{\varepsilon \rightarrow 0} \delta_\varepsilon(t) = \delta(t)$  ここで、 $\delta_\varepsilon(t) = \begin{cases} \frac{1}{\varepsilon} & (-\varepsilon/2 < t < \varepsilon/2) \\ 0 & \text{(その他)} \end{cases}$  (2)  $\lim_{\Omega \rightarrow \infty} \frac{\sin \Omega t}{\pi} = \delta(t)$

となることを定性的に説明せよ。

問題 3 フーリエ変換対  $f(t) \leftrightarrow F(\omega)$  は次のように与えられている。

$$F(\omega) = \int_{-\infty}^{\infty} f(t) e^{-j\omega t} dt \quad (\text{フーリエ変換}) \quad (5)$$

$$f(t) = \frac{1}{2\pi} \int_{-\infty}^{\infty} F(\omega) e^{j\omega t} d\omega \quad (\text{フーリエ逆変換}) \quad (6)$$

問1 これらの 2 つの式が意味するところを述べよ。

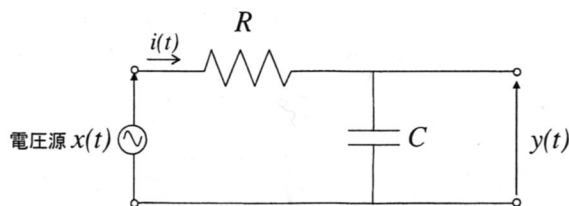
問2  $f(t) = A\delta(t - t_0)$  のフーリエ変換  $F(\omega)$  を求めよ。

問3 問 2 で求めた  $F(\omega)$  のフーリエ逆変換を行って、 $f(t) = A\delta(t - t_0)$  となることを示せ。

問4  $h(t) = \begin{cases} ae^{-at} & (a > 0) \quad t > 0 \\ 0 & t < 0 \end{cases}$  (7)

のフーリエ変換が  $H(\omega) = \frac{1}{1 + j\omega/a}$  となることを示せ。

問題 4 次の線形時不変回路について各問に答えよ。



(図 1)

問1 電圧源とは何か

問2  $y(t)$ に関する微分方程式が次のように与えられることを示せ。

$$\frac{d}{dt}y(t) + a y(t) = a x(t) \quad (a = 1/RC) \quad (8)$$

問3 この微分方程式の一般解が次のように与えられることを示せ。

$$y(t) = \int_0^t a e^{-a(t-\tau)} x(\tau) d\tau + y(0)e^{-at} \quad (9)$$

ここで、 $y(0)$ は初期値である。

問4 線形システムについて説明したのち、線形システムの解であるためには、 $y(0)=0$  でなければならないことを示せ。

問5 この回路のインパルス応答  $h(t)$ が次のように与えられることを示せ。

$$h(t) = \begin{cases} a e^{-at} & t > 0 \\ 0 & t < 0 \end{cases}$$

問6 (1) 回路の安定性と因果律について説明せよ。

(2) この回路の安定性と因果律について述べよ。

問7 式(9) ( $y(0)=0$ )がインパルス応答  $h(t)$ と入力信号  $x(t)$  ( $x(t)=0, t < 0$ )のたたみ込み積分で与えられることを示せ。ただし、たたみ込み積分は次のように定義される。

$$y(t) = \int_{-\infty}^{\infty} h(t-\tau)x(\tau) d\tau = \int_{-\infty}^{\infty} h(\tau)x(t-\tau) d\tau \quad (11)$$

問8 上式(式(11))において、 $x(t) = A e^{j\omega_0 t}$  ( $-\infty \leq t \leq \infty$ )としたときの出力が  $y(t) = H(\omega_0)x(t)$ となることを示せ。ただし、 $h(t) \leftrightarrow H(\omega)$

問9 この回路の周波数伝達特性  $H(\omega)$ を求め、 $|H(\omega)|$ を $\omega$ の関数として概略図を描け。

問10 この回路は一次低域通過フィルタと呼ばれる。その意味するところを述べよ。

問11  $x(t) = A \cos \omega_0 t$  とするとき、

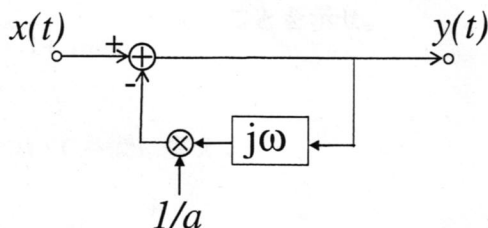
(1) 平均の信号電力  $P_a$ を求めよ。

(2) この信号をこの回路(図1)に入力したときの出力信号を求めよ。

問12 この回路は無歪み回路か否か、その理由をつけて説明せよ。

問13 (1) 伝達関数が  $G(\omega) = j\omega$ で与えられる回路を説明せよ。

(2) この回路の信号線図が次のように与えられることを示せ。



問14 この回路に  $x(t) = \delta(t) - \frac{1}{2}\delta(t-t_0)$  を入力したときの出力信号  $y(t)$ の概略図を描け。